

平成26年度認定分：「元気なコミュニティ特選団体」の概要

No.	市町村	団体名	活動概要（市町村から提出された推薦調書等より一部抜粋）
1	盛岡市	きたやま 北山自治会	平成22年度に「北山自主防災計画」を策定し、防災訓練の実施、安否確認運動等を実施し、災害要援助者対策に積極的に取り組んでいるほか、環境対策の一環として、小中学生を対象に「違反ごみ禁止ポスターの募集」や、北山地域に対する理解と自治会活動への参加協力を狙いとした「北山いいところ募集事業」のほか、「サマーフェスティバルin北山」、敬老会、視覚支援学校との共催による「北山祭り」など、様々な世代間交流行事を実施している。
2	金ケ崎町	せんがいし 千貫石自治会	平成23年3月に自治会組織を再編し、壮年部を創設したことをきっかけとして、地区の小学校分校閉校以来、開催されなかった運動会の再開や、収穫祭、立志式等の行事を開催し、「みんなで参加」を目指して活動しているほか、軽スポーツ中心の各種スポーツクラブを町内会に設置し、スポーツ活動を通じた住民交流を深めている。
3	久慈市	くじみなととおか 久慈湊十日会	湊地区8町内会の横断的な組織として住民有志により結成。平成22年に湊まつり協議会と「十日会太鼓組」を立ち上げ、夏祭りや敬老会等で披露しながら、小学生との交流を深めているほか、湊地区の町内会に呼びかけ、初期消火訓練や消火栓放水訓練、AED講習会の企画を行うなど、地域住民の防災意識の向上に取り組んでいる。
4	二戸市	かみの 上野部落会	明治時代に「県内で初めて牧羊が導入された地」として、住民有志による羊の飼育や、地域住民の発案による「ジギスカンの味噌だれ」を市内のイベント等で提供したり、平成24年には、同地区の開拓に尽力した畜産家、蛇沼政恒（じゃぬままさつね）をたたえるまつり、「まきぼのまつりっこ」を40年ぶりに復活させるなど、「牧羊」を「地域の宝」につなげる取組を行っている。
5	一戸町	なかさと 中里振興会	地域住民が一体となって、中里まつりや新年会などの三世代交流事業のほか、共同葬儀場の建設及び運営管理、地区内の道路拡幅改良工事、地域育成林整備事業等の各種取組を展開しており、それぞれの事業の実施にあたっては、三世代にわたる強い協力体制のもと、住民の高い参加率を維持している。
6	一戸町	ひらぬか 平糠自治振興 会	閉校した平糠小学校を地域の拠り所として、プールを活用した「マスつかみ大会」、「納涼まつり」などの地域交流行事を開催しており、まつりには、都市部に在住し、地区へ帰省する青年層をスタッフとして登録、運営に協力してもらうことで、地域出身の町外在住者とのつながりを保っている。 また、環境整備事業（地区一斉清掃等）や国の天然記念物として指定された「イヌブナ自然林の観察会」などの体育文化事業も実施している。